

こんにちは！池多小学校のあり方協議会です。

10月24日(木)に池多地区センターにおいて第4回協議会を開催し、池多小学校の学校再編の方向性について話し合いました。



◆池多小学校のあり方協議会の方向性について◆

池多小学校の再編の方向性について、意見交換を行い、「統合に向けた話し合いを進めること」といたしました。

委員の意見

○複式学級にもよさがあるが、子どもたちの学びのことを考えると早く統合したほうがよい。ただ、これまで築いてきた池多のいい部分を生かしてほしい。

○学校の統合については、早く進めていけばいい。地域の活性化については、このあり方協議会と並行で議論していければ、もっと活発な議論ができていいのではないかな。

○地域住民の立場からすれば、何とか学校を残したいという思いはある。しかし、保護者として考えると、やはりもっと人数の多い学校生活を送らせてあげたい。また、学校に行きづらいている子に対しても人数が多ければ、クラス替えができるようになる等、対応の仕方もあるのではないかなと思う。

○早く統合したほうがいい。一方で、跡地をどうするかということは考えないといけない。

○10年ほど前に自分の子どもが小学校に通っていたころから、少ない人数だと思っていた。当時から早くどこかの学校と一緒になればよかったので、統合には大賛成。

○学校の統合は早く進めたらいい。ただ、地域のことも早く考えていかないと池多が本当に寂しくなってしまう。

○やはり大人数の学校に行ったほうが子どもたちは元気に活発に行動できる気がする。

○自分たちの頃は、先生が一方向的に教える授業形態であったが、今は子どもたちの意見を聞きながら授業が進んでおり、子どもが少ないと意見も少ない。色々な意見を聞きながら、育った子どもたちのほうが、これからの時代に順応していけるんじゃないかな。

○数年後には児童数が20人程度になることを考えると、統合するのは仕方ない。まずは統合について、しっかり話を煮詰めて、それから跡地や池多の活性化のことを考えればいい。

◆老田小学校見学会について(11月14日開催)◆

老田小学校で行われた老田小・古沢小・池多小の3校交流会にあわせて、古沢小学校のあり方協議会と合同で老田小学校見学会を実施し、本協議会からは7名が参加しました。今後の議論の参考とするため、子どもたちの交流の様子や、学校の施設などを見学しました。



老田小・古沢小・池多小の3校交流会の様子

3校交流会では、老田小・古沢小・池多小の1・2・3年生 116 人が集い、あいさつじゃんけんや、フラフープくぐりなどのゲームをしながら、仲良く遊ぶ姿が見られました。子どもたちからは、「仲良く遊んで楽しかった。」「違う小学校の子たちと遊べて、うれしかった。」といった声がありました。



校長先生より老田小学校の特色についてガイダンス



教室等の学校施設の見学

◆問い合わせ先(当協議会の事務局)◆

富山市教育委員会事務局 学校再編推進課(担当:高岡・大関)

○所在 富山市新桜町6番15号 Toyama Sakuraビル 7階

○電話 076-443-2241 ○FAX 076-443-2194

○E-mail gakkousaihen@city.toyama.lg.jp

※本協議会の模様は市ホームページ(右記QRコード)にて公開しています。



協議会の内容はここから